「地域連携パス」とは、脳卒中を発病・再発しても関係機関等との医療連携・情報共有により、急性期から回復期リハビリ医療機関、在宅療養に至るまで、地域で切れ目のない必要な医療や介護サービスを受けられるよう、チームで患者さんを支えていくための仕組みです。

急性期医療

（発症から２～４週目まで）

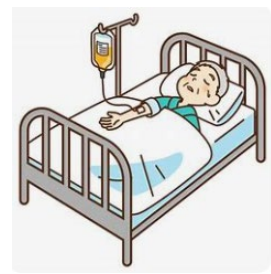
発症時の手術・処置

○早期診断・専門的治療

○急性期リハビリ
（寝たきり予防、早期離床）

【急性期医療機関】

○ 青森県立中央病院
○ 青森市民病院
○ つがる総合病院



脳卒中の回復期リハビリは、急性期の治療直後から早期にリハビリを開始することが重要です。

回復期医療

（転院から６か月後まで）

○身体等機能回復のための専門的なリハビリ

○再発予防、基礎疾患等の管理

【回復期医療機関】

○ あおもり協立病院
○ 青森敬仁会病院
○ 青森厚生病院
○ 青森慈恵会病院
○ 青森新都市病院
○ 鷹揚郷腎研究所青森病院
○ 芙蓉会村上病院
○ 南内科循環器科医院
○ 村上新町病院
○ 平内中央病院
○ 公立野辺地病院

維持期医療

かかりつけ医など
（発症から約6か月目以降）

○実施生活機能の維持・向上のためのリハビリ

○再発予防、基礎疾患等の管理

【維持期会員施設】

※青森脳卒中地域連携パス
連絡協議会会員名簿参照

在宅・介護施設等

【介護サービス事業所会員院施設】

※青森脳卒中地域連携パス
連絡協議会会員名簿参照